

船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第243号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年9月4日 10時05分ごろ	
発生場所	岡山県 <small>いぬしま</small> 犬島北岸沖 犬島港2号防波堤灯台から真方位264°350m付近（概位 北緯34°34.0′ 東経134°06.0′）	
事故等調査の経過	平成21年9月4日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客船 第一唐 <small>からこと</small> 琴丸、72.94トン	
船舶番号、船舶所有者等	125798、社団法人牛窓町緑の村公社	
乗組員等に関する情報	船長、六級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船首部船底に凹損等	
事故等の経過	本船は、船長ほか1人が乗り組み、4人を同乗させ、船首約1.9m、船尾約1.9mの喫水で犬島北岸沖を約3ノットの速力で北東進中、平成21年9月4日10時05分ごろ浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風力 1、風向 東 海象：潮汐 上げ潮の末期	
その他の事項	満潮を待って離礁した。 自力航行可能であった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、犬島北岸沖を北東進中、船長が、適切な見張り及び船位の確認を行わなかったことから、浅瀬に向けて航行していることに気付かなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、犬島北岸沖を北東進中、適切な見張り及び船位の確認を行わなかったため、浅瀬に向かって航行していることに気付かず、同浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	